

西村屋 一足延ばして出石散策はいかがですか？

バス送迎
毎日運行

出石観光

出石ガイド付

辰鼓楼

料金 お一人様 [往復] **500円** 〔税込〕

予約制

定員 **20名**

前日20時までにフロントへお申し出下さい。
案内ガイドご希望の方は前日16:00までにお申し込みください。

※有料施設の入館料は含まれておりません

[最低催行人数]2名 出石ガイド60分、あとは自由散策となります。

行程	城崎温泉発	玄武洞	出石着 大手前駐車場	観光	出石発 大手前駐車場	玄武洞	城崎温泉着
1便	10:00	10:15	10:45	2時間45分観光	13:30	14:00	14:15
2便	12:00	12:15	12:45	2時間30分観光	15:15	15:45	16:00

A 辰鼓楼は、明治4年(1871)旧三の丸大手門脇の櫓台に建設されました。明治14年に医師、池口忠恕氏が大時計を寄贈してからは、時計台として親しまれ、今では3代目の時計が時を刻み続けています。

●おすすめスポット(ガイドのご案内は、全てのスポットではございません。施設の休館等により、ガイド案内先が変更になります。)

永楽館



明治後期に開館した近畿最古の芝居小屋。歌舞伎、落語、映画などの興行を行い、但馬の大衆文化として栄えました。昭和中期に閉館しましたが、平成の大改修を経て、2008年に再び芝居小屋として復活、片岡愛之助さんらにより柿落し公演が行われました。歌舞伎公演のほか、館内の一般公開もされています。2025年に歌舞伎を題材にした「国宝」のロケ地としても使用されました。2026年2月には「第16回ロケーションジャパン大賞」で、映画ロケ地としてグランプリを受賞しました。

[入場料] 大人400円 学生240円 中学生以下無料 ●木曜日休館

出石城跡



1604年、小出吉英によって有子山の麓に築城された平山城です。但馬の小京都と呼ばれる出石は、この城の築城とともに整備され、五万八千石の中心として発展してきました。野面積みの石垣は当時のまま残り、隅櫓、登城門、登城橋が復元されています。城郭の最上段からは、出石城下を一望することができ、春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は一面の雪景色と、季節ごとにさまざまな景色を楽しむことができます。

出石酒造



深い味わいを見せる赤い土壁が特徴的な酒蔵。宝永5年(1708)創業。江戸時代中期、徳川綱吉の時代が始まります。宝永3年(1706)に出石藩主松平公と信州上田藩の仙石公のお国替えがあり、その仙石公が宝永5年に「酒を献上せよ」と命じたという史実が残っています。

家老屋敷



上級武士(家老級)の居宅として使われていた江戸時代後期のお屋敷です。明治9年(1876)の大火の中で残った旧藩時代の歴史ある建物で、現在は資料館として江戸時代の武具や大名行列の道具が展示されているほか、当時の武士の生活ぶりを垣間見ることができるスポットとして人気です。

[入場料] 大人200円 学生120円 中学生以下無料 ●水曜日休館

宗鏡寺



たくあん漬けの考案者ともいわれる沢庵和尚の故郷の寺であることから沢庵寺(たくあんでら)とも呼ばれ、代々出石城主の菩提寺として崇拝を受けました。寺内には沢庵作の庭園や夢見の鐘など沢庵和尚にまつわる品が数多く残っています。

[入場料] 大人300円 中学生以下無料



「その他にも
素敵な観光ポイントが
いろいろありますよ。」

出石名物 出石そば

江戸時代中期の宝永3年(1706年)に出石藩主松平氏と信州上田藩の仙石氏(仙石政明)がお国替えとなりました。その際、仙石氏と供に信州から来たそば職人の技法が在来のそば打ちの技術に加えられ誕生しました。白磁の小皿に盛られた挽きぐるみの蕎麦を、カツオやコンブの出汁、卵、とろろなどの薬味で食べる伝統料理。

